

科目名		地形測量実習 I			
担当教員		細海 幹人		実務授業の有無	○
対象学科	環境測量科	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	64時間
授業概要、目的、授業の進め方	地形測量の基本として平板やTS(トータルステーション)を用いた地形測量実習を通じて基本的な技術を習得する。また、古い測量技術と新しい測量技術の違いを実体験にて確認する。				
学習目標 (到達目標)	2, 3次元測量や座標化できることを目指す。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	プリント				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	TSによる地物測量及びTS点の設置			TSによる地物測量及びTS点の設置について学習する。(2次元)	
2	平板の取り扱い			平板の用具の名称、使い方及び求心、整置について学習し、特に、アリダートの目盛盤の縮尺について理解する。	
3	平板を用いた放射法による地物測量			平板を用いた放射法による地物測量の実習を行う。また現地または教室で図化する。	
4	GNSSによる地形測量			実際にGNSS測量器械を使い地物測量を行い、基本的な操作方法を学習する。	
5	支距法(オフセット法)			支距法(オフセット法)による地物測量を行う。教室内で実際の作業を行ってみる。	
6	TSによる地物測量(3次元)			TSによる地物測量について学習する。(3次元)座標化し図化する。	
7	等高線の描画			TSによる地物測量(3次元)の結果に基づいた等高線の描画を行う。	
8	地形縦断面図の作成			1/25, 000地形図等から地形の縦断面図の作成方法を学習する。	
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
評価テスト	課題				
50 %	50 %	%	%		
成績評価基準は					
A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		建設会社において測量を含む施工管理実務13年			